

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・図書館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考
映画上映	800,000 円	年4回程度 (予定)	新作や話題映画の上映を行う。

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
青少年人材育成事業	68,000 円	年間	町民自ら行う文化活動を活発にするため、ボランティアスタッフ KUROKO と舞台研修会等を行う。また、大ホール事業に対し協力を求める。 職員の能力向上を図るため、県内施設に出向き、舞台講習を受ける。

③芸術文化受託事業

事業名	予算	開催時期	備考
演劇「日本の面影」	9,102,000 円	6月24日 6月25日	※隠岐の島町教育委員会受託事業 ※隠岐の島町合併10周年記念事業 ※アリーナ開催 一般向け(6月24日18時30分～) 中高生・一般(6月25日14時～)
山陰フィル ハーモニー 管弦楽団 コンサート	2,008,000 円	6月1日 7月5日	※隠岐の島町教育委員会受託事業 ※隠岐の島町合併10周年記念事業 ※文化会館開催(6月1日 プレ公演) ※アリーナ開催(7月5日 公演2回)

④芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
芸術文化支援事業	0円	年間	隠岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用しての音楽、演劇等について支援をする。
		5月11日	しげさ節全国大会
		5月22日	食生活改善推進協議会県総会
		6月7日	五箇民謡振興会 25周年・中村民謡研究会 70周年記念発表会（仮称）
		6月28日	（公社）日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会講演会
		7月26日	ひまわりクラブコンサート
		10月26日	創立10周年記念式典
			上記以外のイベント
町内文化振興支援事業	0円	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。

⑤地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
第20回 隠岐学セミナー	735,000円	年1回	隠岐島の歴史と文化の原点を探求し、全国へ隠岐の情報を発信するとともに隠岐の人材を育成する。 講師：松本健一先生
ジュニア講座			中学校
おーK I ☆ ギネスに挑戦	18,000円	年2回	4年目となるおーK I ☆ギネスに挑戦を、過去の記録の更新を目指して、公民館と協力して開催し、町民が参加することにより、更なる地域の活性化と文化事業への理解と関心を深める。
文化グループ 発表会	15,000円	11月1日 (予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。
文化祭事業	13,000円	11月2日 (予定)	文化祭にあわせ事業を企画し、芸術文化への参加、また、理解と関心を深める。
町民なんでも 発表会	15,000円	12月21日	町内の保育所、学校、個人、各関係団体の様々な内容の発表をとおして、町民の芸術文化への参加、また、理解と関心を深める。

文芸隠岐発刊事業	372,000 円	平成 27 年 3 月発刊 (予定)	隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。(文芸隠岐 20 号)
文芸隠岐 20 号 記念講演	300,000 円	平成 27 年 3 月	文芸隠岐発刊 20 号を記念し、島外講師を招き、講演会を開催する。

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
隠岐島文化会館 情報発信	0 円	年 間	施設案内・会議室の予約状況、イベント情報等の情報発信をする。
わたしの作品展	0 円	年 間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、今年度より隠岐レインボークラブの行っていた事業を引継ぎ、スポーツ人口の拡大を目指して、隠岐の島町の体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考
島根スサノオ マジック プレシーズンマッチ	0円	9月6日 7日	町民が普段見ることのできないプロの試合観戦として、島根スサノオマジックのプレシーズンマッチを開催する。

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ指導者 育成講習会	0円	年1回	町内スポーツ指導者や学校関係者等を対象に、ニュースポーツ等の指導者育成を目的として実施する。
AED講習会	0円	年1回	職員及び総合体育館利用者を対象にAED講習会を実施する。

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
総合体育館芸術文化 支援事業	0円	年間	各種芸術文化の普及・交流を目的として実施する。
		5月21日	食生活改善推進協議会県交流会イベント
		6月14日	ウルトラマラソン前夜祭イベント
		10月24日	島後小中学校音楽会
			上記以外の大会等

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
アリーナ杯	47,000 円	年間	各種スポーツの普及・交流を目的として実施する。
			フットサル大会
			9人制バレーボール大会
			インドアソフトテニス大会
			ソフトバレーボール大会
		6月8日	ソフトボール大会(22日、7月6日予備)
		5月31日 6月1日	スポンジテニス大会 (島根県スポンジテニス大会と兼ねる)
			バドミントン大会
			6人制バレーボール大会
			卓球大会

総合体育館 スポーツ・体育活動 支援事業	0円	年 間	体育館で行われる各種協会や団体が開催する大会を、円滑に運営できるように構成し、プログラム等にアドバイスや大会に協力・支援を行う。
		6月15日	隠岐の島町ウルトラマラソン
		7月19日 20日	隠岐レインボーカップ ミニバスケットボール大会
		9月6日 7日	島根スサノオマジック バスケットボールクリニック
		H27年2月	スポーツチャンバラ大会
			上記以外のイベント
運動公園 スポーツ・体育活動 支援事業	0円	年 間	運動公園で行われる各種協会や団体が開催する大会を、円滑に運営できるように構成し、プログラム等にアドバイスや大会に協力・支援を行う。
		月 日	全隠岐駅伝競走大会
			上記以外の大会

⑤地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ体験教室	2,717,091 円	年 間	今年度、隠岐レインボークラブから引き継いだ教室について、初心者等を対象に各種教室を開催し、定期利用グループへの参加、新たに定期利用グループの立上げをしていく。 また、あまり知られていない・競技人口が少ないスポーツ(ユニバーサルスポーツ等)が体験できる教室も開催する。 ○ソフトバレー教室 ○スポンジテニス教室 ○バドミントン教室 ○ニュースポーツ教室 ○その他各種教室
おーK I ☆ ギネスに挑戦	18,000 円	年2回程度	スポーツをして、隠岐独自のギネス記録に挑戦し、気軽にふれあい、体を動かす機会を増やすことを目的に実施する。

アリーナ開放事業	0円	年間	<p>隠岐の島町体育館の有効活用と利用促進を図り、定期利用のない時間帯にスポーツをする場所を提供する。</p> <p>また、雨天時など施設内を開放してウォーキングやジョギングの場を提供する。</p> <p>※保育所・学校の夏休みなど検討する</p>
----------	----	----	--

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
資料・作品展	0円	年間	<p>隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料を展示する。</p>

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、今年度より指定管理となる西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

① 展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

① 基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

② 実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③ 利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

① 展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
資料・作品展	0円	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料、または町内・県内情報を展示する。

IV 隠岐の島町図書館

(1) 図書館事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町図書館を運営し、町民の知的活動の基礎となる読書や情報収集活動を支援し、隠岐の島町の図書館事業の中核施設として次の事業を展開していく。

①図書館事業

- 1) 図書や資料の収集及び整理・保存を行う。
- 2) 公民館・保育所・学校との連携や遠距離貸し出し等のサービスを行う。
- 3) ブックトーク、季節の行事に合せたイベント、講座や読み聞かせなどの読書普及活動の推進を行う。
- 4) 各展示スペース、情報誌読まんかねなどを利用し、イベントや新着図書などの様々な情報を発信する。

(2) 実施事業一覧

①図書館事業

事業名	予算	開催時期	備考
はじめてのえほん	0円	毎週日曜日	0歳から3歳、保護者を対象に、読み聞かせ、手遊び等を通して、乳幼児の頃から絵本やお話に興味を持ってもらう。
おもちゃのへや	0円	毎週金曜日	おはなしのへやにあるおもちゃを開放し、親子で紙芝居・おもちゃ・絵本に親しんでもらう。
おはなしのへや	0円	毎週土曜日	ボランティアグループ「おはなしのへや」の協力を得て、読み聞かせを基本に、幼児・児童サービスを行う。
ブックトークの会	0円	毎月 第1土曜日	ボランティアグループ「おはなしのへや」と協力し、本を媒体として、読書への興味をもたせる。 また、要請により学校へ出向きブックトークを行う。
ブックスタート事業	2,000円	毎月 第3水曜日	社会福祉協議会、隠岐の島町役場と協力し、町内で生まれた赤ちゃんと、その保護者に絵本を手渡し、絵本を開く楽しい体験を知ってもらい、かけがえのないひと時を持つきっかけ作りをする。 4ヶ月の乳児：読み聞かせと絵本2冊 配布 7ヶ月の乳児：アンケート・写真 10ヶ月の乳児：ブックスタート通信

子ども読書の日 スペシャル	8,000 円	5月5日	子ども読書の日行事として、読書に親しむおはなし会を行う。
親と子の読書活動 普及講座	59,450 円	年間	親子を対象に、島内外の講師による本の読み聞かせ、手遊び等を通して心豊かな子どもたちの育成を図る。
暮らしに役立つ 図書館講座	55,550 円	年間	町内外の有識者を講師に招き、暮らしに役立つ講座を行い、読書への関心を高める。
図書館まつり	6,000 円	11月1日 2日 (予定)	西郷文化祭開催に併せて開催し、古本市など各種行事を行い、より多くの方に図書館に親しむきっかけをつくる。
季節の行事	10,000 円	年間	ボランティアグループの協力を得て、季節の行事にあった、ブラック紙芝居・ストーリーテリング・読み聞かせ等を行う。
		7月5日	たなばた会
		12月20日	クリスマス会
夜の図書館 「よるとしよ」	30,000 円	年2回	図書館を夜間開館し、同時に様々なイベントを開催することで、幅広い方に来館のきっかけを作る。
展示事業	8,000 円	毎月	図書館内のカウンター前のスペース、図書館奥の展示ケースへ郷土資料の展示や、地域の作品、図書等を展示する。
隠岐アゴラ 主催：隠岐アゴラの会 共催事業	0円	毎月 第2土曜日	参加者が、おすすめの本を紹介し合い、本を通して意見を述べ合う中で、読書や興味の幅を広げる。
図書館開放事業	0円	年間	図書館研修室等を開放し、町民の方々に広く利用してもらう。
読まんかね発行事業	5,000 円	毎月	図書館の新書図書紹介やイベントなどの紹介をするために発行する。
プレジャー発行事業	5,000 円	5月 9月 H27年1月	中学生・高校生のための読書案内を作成し、青少年のよりよい読書環境の形成を図る。
公民館図書室等との 連携、配本	0円	年間	各公民館図書室及び中出張所に、数百冊程度の図書の配本を行い、地域の利用者へ貸出返却などのサービスを拡大する。 五箇公民館 年4回 都万公民館 年4回 布施公民館 年2回 中出張所 年2回

病院へ本の配置	0円	6月 10月 H27年2月	隠岐病院へ本を配置し、待ち時間などに本を活用してもらう。
団体貸出	0円	毎月	団体貸出として公共施設等に100冊を上限に本の貸出を行う。
資料等情報収集	0円	年間	図書館で必要な資料等の収集に努める。
ビジネス支援事業	0円	年間	就職、転職、起業などに役立つ資料や情報を集めたコーナーを設置。定期的に情報を更新する。
郷土資料モニター事業	0円	年間	郷土資料をより効果的に充実させるためのモニター事業を展開する。
雑誌コーナーの充実	0円	年間	雑誌コーナーを充実させるために法人や個人などに協力を求める。
蔵書点検	13,000円	H27年2月	不明資料がないか等、図書館と各公民館及び中出張所の蔵書の点検をする。
県立図書館との連絡会	0円	6月 H27年3月	県立図書館の司書と図書館運営に関する意見交換や研修を行う。
学校図書館との連携	0円	年間	学校図書館と連携して児童の図書利用を促進させる。
ボランティア参加の促進	0円	年間	多様な利用者に対する図書館サービスを展開するために、ボランティアの参加を一層促進するよう努める。
図書館年報の発刊	0円	5月	図書館年報を発刊し、業務の分析をする。
職員研修	0円	年5回	研修会等を開催し、職員育成に努める。
子ども読書推進 未就学児事業	0円	年4回	県から寄託を受けた「しまね子育て絵本」(約1,000冊)を管理し、町内各保育所等及び子育て支援センターへ貸出をする。また、県立図書館主催の親子読書アドバイザーステップアップ研修に協力する。 1ヶ所につき3ヶ月ごと2箱貸出
		年1回	親子読書アドバイザーステップアップ 研修 ※主催：県立図書館 ※会場が海士の場合あり